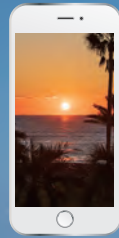


普段着のまま、美しい海、浜辺を散歩するコース

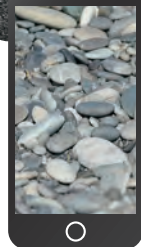
ゆるやかな弧を描いてつづく

しちりみはま 七里御浜



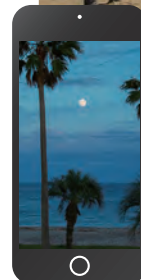
熊野古道 浜街道(七里御浜)

御浜町の語源ともなっている「七里御浜」。熊野灘に面してゆるやかな弧を描き、20数km(約7里)、3市町にわたってつづく美しい海岸です。熊野古道「浜街道」のコースとして世界遺産に登録されています。西国三十三所名所図解には旅人や巡礼者が歩く姿が描かれており、江戸時代から熊野三山へ向かう道として人々が往来した歴史がうかがえます。山中を越えるルートが多い中で唯一の海沿いを通る熊野古道として、安らぎと開放感を与えてくれます。



小石の海岸

波打ち際には、熊野川が運び込んだ紀伊半島各地の色とりどりの石を見ることができます。玉砂利の海岸なので、砂海岸とは異なる波の音にもいやされます。



七里御浜ふれあいビーチ

国道42号沿いの海岸沿いにある芝生の広場です。目の前には海と空が広がり、訪れる人の憩いの場所になっています。ヤシの木やハートのモニュメントがあり、南国ムードいっぱい!ひと味ちがう写真が撮れるインスタ映えスポットとしても人気です。



釣りのたのしみ

年間をとおしてさまざまな魚釣りがたのしめます。世界遺産で釣りができるという他にはない贅沢なスポットです。

さらに、太平洋からのぼる朝日を眺めながらの朝一の釣りも最高でしょう。

春:中・小型のグレ、メバルやガシラ、チヌ、アジなど
夏~秋:小アジ、小ガツオをはじめとした青物など
年間を通じて釣りを楽しめる海岸です。



道の駅パーク七里御浜

四季折々のみかんや紀州の特産品を販売している地場産直売場やスーパー、みかんジュース工場などの店が入っている、楽しみどころいっぱい道の駅です。また3階にあるレストラン『ごちそうダイニング』では、七里御浜海岸を眺めながら新鮮な海の幸・畑の幸が堪能できます。



黒潮橋から見る熊野灘

鬼ヶ城から熊野川河口までゆるやかな弧を描く七里御浜海岸。小石と砂からなる平坦な美しい海岸は渚百選にも選ばれています。七里御浜TIC前にある黒潮橋は、少し高い位置から熊野灘が一望できる撮影ポイントです。



産直市場MihamaLoco (みはまロコ)

御浜町で生産された柑橘を中心とした農産物や海産物、加工品などの地場産品を販売しています。名称にあるロコとはハワイの言葉で「地元っ子」という意味で、地元の人にも愛されるハワイ情緒あふれるビーチの近くにあるスポットです。



早朝の七里御浜散歩 30分コース

- START**
- 1 七里御浜TICをスタート
- 6:00 七里御浜海岸
夏と冬によって日の出は、違います。早起きして海から昇る朝日を見よう!
お弁当は前日に購入して
- 約5分
- 6:05 2 七里御浜ふれあいビーチへ
朝食! お弁当を食べる! お勧め! さんま寿司
- 約1分
- 6:30 3 砂利浜、波打ち際を歩こう!
釣りも楽しめるよ!
- 約5分
- 4 農産物直売所9:00オープン
- 5 道の駅パーク七里御浜9:00オープン
地場産のみかん、野菜、鮮魚、干物さんま寿司などが購入できます。